

2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年6月12日
東

上場会社名 サイボウズ株式会社 上場取引所
 コード番号 4776 URL <https://cybozu.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青野 慶久
 問合せ先責任者(役職名) 経営戦略本部 (氏名) IR担当 (TEL) (03)4306-0808
 四半期報告書提出予定日 2020年6月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	3,804	18.5	885	11.8	900	15.4	548	9.9
2019年12月期第1四半期	3,211	19.1	792	31.1	779	35.5	498	30.8

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 529百万円(1.9%) 2019年12月期第1四半期 520百万円(37.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	11.95	—
2019年12月期第1四半期	10.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	8,728	4,062	46.5
2019年12月期	8,874	3,991	45.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 4,062百万円 2019年12月期 3,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,151~ 15,451	12.9~ 15.2	1,324~ 2,124	△23.6~ 22.6	1,386~ 2,186	△23.2~ 21.2	640~ 1,440	△36.8~ 42.2	13.95~ 31.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	52,757,800株	2019年12月期	52,757,800株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	6,879,469株	2019年12月期	6,879,469株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	45,878,331株	2019年12月期1Q	45,878,365株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	対前年同期比 (増減額)	対前年同期比 (増減率)
連結売上高	3,211百万円	3,804百万円	593百万円	18.5%
営業利益	792百万円	885百万円	93百万円	11.8%
経常利益	779百万円	900百万円	120百万円	15.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	498百万円	548百万円	49百万円	9.9%

2011年に提供を開始したクラウドサービス「cybozu.com」は、ご利用いただいている契約社数が37,000社、契約ユーザーライセンス数が140万ユーザーを超え順調に増加しております。当社グループでは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に伴い、社内外への感染防止と全従業員の安全確保を最優先とすべく、2020年2月末より国内拠点に勤務する従業員は原則として在宅で業務を行ってまいりました。従来からテレワークをはじめ柔軟な働き方に対応した業務環境の整備等を推進していたということもあり、製品セミナーや採用イベント等のオンラインでの実施や、TV会議システムを使った営業活動等、在宅勤務中心の事業活動体制へ比較的スムーズに移行しております。また、自社製品の開発計画やクラウドサービス基盤の運用・保守体制等についても大きな変更はなく、現時点において新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による事業活動、業績および会計上の見送り等への重大な影響はないと考えております。なお、当社グループでは新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組みとして、感染症対策に取り組む自治体や学術団体への支援やテレワーク関連情報を提供するための特設サイト（<https://covid19-cybozu.qloba.com/>）の公開等を行っております。

このような状況下において、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、自社クラウド基盤「cybozu.com」上で提供するクラウドサービスの売上が積み上がり、売上高は3,804百万円（前年同期比18.5%増）となりました。このうちクラウド関連事業の売上高は2,723百万円（前年同期比25.4%増）となっております。利益項目については、売上高の積み上げがあったものの、前年同期に比べ従業員数増加等による人件費の増加や地代家賃の増加、広告施策等実施増加により販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益は885百万円（前年同期比11.8%増）、経常利益は、900百万円（前年同期比15.4%増）となりました。また、法人税等計上後の親会社株主に帰属する四半期純利益については548百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度 (自2019年1月1日 至2019年12月31日)	当第1四半期連結会計年度 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	対前年比 (増減額)
資産合計	8,874百万円	8,728百万円	△145百万円
負債合計	4,882百万円	4,665百万円	△216百万円
純資産合計	3,991百万円	4,062百万円	71百万円

資産の部については、「cybozu.com」サービス用サーバー増設等による固定資産の取得や売上増加に伴う売掛金の増加があったものの、前期に計上した賞与や法人税の支払いを行ったこと等により現金及び預金が減少したことにより145百万円減少し、8,728百万円となりました。

負債の部については、短期借入金の借入等による増加があったものの、前期に計上した賞与や法人税の支払いを行ったこと等により、前連結会計年度末に比べ216百万円減少し、4,665百万円となりました。

純資産の部については、458百万円の剰余金配当決議を行ったこと等による減少があったものの、当第1四半期連結累計期間に548百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより、前連結会計年度末に比べ71百万円増加し、4,062百万円となり、自己資本比率は46.5%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、2020年2月13日公表の2019年12月期決算短信から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症（COVID19）の感染拡大による事業活動への影響および業績予想への影響につきましては現時点では軽微であると考えております。他の要因を含め公表すべき事実が発生した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,198	1,759
受取手形及び売掛金	2,107	2,248
仕掛品	9	0
原材料及び貯蔵品	29	29
前払費用	235	362
その他	98	53
貸倒引当金	△23	△32
流動資産合計	4,655	4,421
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,069	1,088
減価償却累計額	△293	△322
建物（純額）	776	765
工具、器具及び備品	3,948	4,192
減価償却累計額	△2,291	△2,427
工具、器具及び備品（純額）	1,656	1,765
有形固定資産合計	2,433	2,530
無形固定資産		
ソフトウェア	61	48
ソフトウェア仮勘定	—	3
その他	13	13
無形固定資産合計	75	65
投資その他の資産		
投資有価証券	139	134
敷金及び保証金	842	878
破産更生債権等	1	1
繰延税金資産	720	691
その他	7	6
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,710	1,710
固定資産合計	4,218	4,307
資産合計	8,874	8,728

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2	6
返品調整引当金	3	2
短期借入金	—	600
未払金	974	521
未払費用	811	561
未払法人税等	664	332
前受金	2,120	2,151
その他	183	351
流動負債合計	4,761	4,527
固定負債		
資産除去債務	120	137
その他	0	0
固定負債合計	121	137
負債合計	4,882	4,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	613	613
資本剰余金	976	976
利益剰余金	4,151	4,240
自己株式	△1,800	△1,800
株主資本合計	3,941	4,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	21
為替換算調整勘定	25	10
その他の包括利益累計額合計	49	31
純資産合計	3,991	4,062
負債純資産合計	8,874	8,728

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）
売上高	3,211	3,804
売上原価	220	262
売上総利益	2,990	3,541
返品調整引当金繰入額	—	0
差引売上総利益	2,990	3,541
販売費及び一般管理費		
人件費	1,049	1,282
業務委託費	186	198
貸倒引当金繰入額	5	8
広告宣伝費	251	333
研究開発費	99	106
その他	605	726
販売費及び一般管理費合計	2,198	2,655
営業利益	792	885
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	—	9
未払配当金除斥益	1	2
その他	2	4
営業外収益合計	4	15
営業外費用		
支払利息	0	0
投資事業組合運用損	1	1
為替差損	16	—
その他	0	0
営業外費用合計	17	1
経常利益	779	900
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
減損損失	1	0
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	778	898
法人税、住民税及び事業税	192	321
法人税等調整額	87	29
法人税等合計	279	350
四半期純利益	498	548
親会社株主に帰属する四半期純利益	498	548

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	498	548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△2
為替換算調整勘定	15	△15
その他の包括利益合計	21	△18
四半期包括利益	520	529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	520	529

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。